

富山と宇宙をつなぐ 小学生に宇宙の魅力や宇宙産業の仕事を紹介！ ～富山市立蜷川小学校育友会(PTA)主催の「キャリア探究プログラム」に登壇～

スペースエントリー株式会社(茨城県つくば市)取締役 COO 松本翔平は、6月20日に富山市立蜷川小学校育友会(PTA)主催の「キャリア探究プログラム 第1弾 宇宙のお仕事トーク」に登壇しました。当日は小学生および保護者が参加し、宇宙の魅力や宇宙産業の仕事、地域と宇宙産業の関わりについて紹介しました。



▲写真：宇宙の仕事について説明をするスペースエントリー松本取締役 COO

講演中には、「宇宙人はいるの?」、「宇宙の仕事はどんなことをするの?」、「なぜ富山で宇宙の仕事をするの?」といった子どもたちならではの素朴な問いが次々と投げかけられ、会場は大いに盛り上がりました。子どもたちの純粋な疑問に加え、保護者からも地域の未来やキャリア形成に関する関心が寄せられ、宇宙を通じた新しい学びの場となりました。ご参加くださったみなさまありがとうございました。



▲写真2：次々と質問をする小学生

<報道関係者お問い合わせ先>

スペースエントリー株式会社 広報担当 後藤 E-mail: marketing@space-entry.co.jp

宇宙は遠い未来ではなく、すでに「学び・仕事・産業」として地上とつながり始めています。スペースエントリー株式会社は、「誰もが宇宙へエントリーできる社会」の実現を目指し、今後も宇宙を通じた教育活動および地域との連携を推進してまいります。宇宙を目指す人材は、必ずしも宇宙産業が集積する地域だけで育つものではありません。富山のような地方からも、未来の宇宙産業を支える技術者・起業家・研究者が生まれることを期待しています。

【松本翔平：スペースエントリー株式会社 取締役 COO】

富山県は、現時点では宇宙産業との結びつきが強い地域とは言えないかもしれませんが、しかし、高い技術力を持つ企業が数多く存在する「ものづくり県」として、大きな可能性を秘めています。現在も県内企業との連携を進めており、宇宙産業への参入や新たな事業機会の創出に向けた取り組みが始まっています。宇宙産業は遠い世界の話ではなく、地域の技術と発想から生まれる新しい産業です。そのためにも、子どもたちが早い段階から宇宙に触れ、「未来の選択肢」として宇宙を自然に捉えられる環境づくりが重要だと考えています。今回の講演が、その第一歩となれば幸いです。

【坂野 哲史：富山市立蜷川小学校育友会(PTA) 顧問】

子どもたちに幸せな人生を歩んでほしい。それは、すべての親に共通する願いです。そのためには、幼い頃からさまざまな職業や生き方に触れ、自分の可能性を考える機会を持つことが重要だと考えています。その思いから、昨年度よりキャリア探究プログラムの実現に向けて準備を進めてまいりました。今回、第1弾として宇宙産業をテーマにした講演会を開催できたことを大変嬉しく思います。講演中、子どもたちが目を輝かせながら真剣に話を聞き、次々と質問を投げかける姿がとても印象的でした。今回の学びが、将来の夢や挑戦につながるきっかけになることを心より願っています